新年を迎えて

会長　松家治道（まつか はるみち）

新年明けましておめでとうございます。みなさまご家族、職員の方々ともども、健やかに新年を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

昨年６月に私松家が再度会長に選任いただきました。心新たに会務に取り組んでまいる所存です。今回は新たに常任理事として、札幌市医師会より白崎先生をお迎えしております。先生は皆様もご存じのように宇宙飛行士最終選考まで残られた俊英で、ご活躍を期待しております。また、北海道大学病院の渥美病院長の推薦により村上先生も新しくお迎えしました。新進気鋭の若手で大変期待しております。前常任理事の笹本先生は松本日医会長のたってのご希望もあり、東北医師会連盟のご支援をいただき日本医師会常任理事となられました。今後北海道医師会と日本医師会との強い架け橋となっていただけることと存じます。

さて昨年を振り返りますと、世界では早２年が経たんとするロシアによるウクライナ侵略は各戦線で膠着状態に陥り、西側世界の支援疲れ、ウクライナ内部の不協和音などから先行きが不透明となっております。燃料や資源、食料価格等の高騰は持続し、さらにはガザ地区ハマスのイスラエル民間人強襲、殺害、人質に端を発したパレスチナ紛争の勃発、北朝鮮の軍事偵察衛星の打ち上げと、さらには国内では岸田内閣支持率が30％を切るという不安定な状況で新年を迎えております。ただ国内経済ではコストプッシュインフレに悩まされながらも、自動車や半導体関連などの製造業、インバウンドを中心に好転し、東証はバブル後高値を奪還、2023年のベアは30年ぶり水準となる3.6％前後となるなど明るい話題も見られました。

しかしながら医療界では、昨年５月に新型コロナ感染症が２類相当から５類と感染症法上の扱いが変更となったものの、９月頃までは感染者数、入院患者数、重症者数も増加を続けました。秋頃からは、インフルエンザの流行が始まり、各医療機関はツインデミックの緊張感の中、年末を迎えました。対応されておられる医療従業員のご努力に深く敬意を表します。

その５類への変更に伴い政府は各種補助金の減額、廃止を行い、本年４月には完全に廃止となります。さらに４月よりの診療報酬改定において財務省は、診療所のマイナス改定を打ち出し、コロナ対応に奮闘された方々の感情を逆撫でしております。私たちは財務省に対抗するため、こうした医療界分断策に乗らず、一致団結し松本日医執行部とともに戦わなければなりません。

また本年４月より医師の時間外労働上限規制が始まります。昨年より当会では研修会等の開催により周知させていただいておりましたが、おおむね年度内で宿日直許可が取れるところは取られたようです。また評価センターへの申請も11月現在で道内８件となっており、３大学もそれぞれ方針を決められ、ソフトランディングとなることを期待しております。

ただ、実際の開始後に休日夜間診療、救急医療にどのような影響が出るか不明な部分もあり、注視を続けてまいります。また医師の自己研鑽の取り扱いにも、課題が指摘されており予断は許されません。当会としましても、いっそうの状況把握と対応に努める所存です。

加えて本年４月より第８次医療計画が始まります。今回は２次医療圏の見直しは行わないこととなりました。また医師確保計画は第８次医療計画本体に組み込まれることとなりました。本道を取り巻く状況は、医師を含め人材の確保が非常に厳しい状況にあり、医療DXやタスクシェアなど取り入れながら、克服する努力は欠かせません。行政、関係諸団体と協力が必須となりその架け橋になれればと考えております。

さらにはコロナ禍が一定の落ち着きを見せたことを受けて、地域医療構想の議論も活発化してきております。同禍以前の論点に加え、それによって炙り出された諸問題等も少なからずあり、それを考慮に入れた検討が必要と思われます。先行している地域医療連携推進法人等も参考として、より道民のためになる構想を作り上げるため、当会から出ているアドバイザーを活用していただきたいと思います。

また当会では昨年度より、執行部が各地の医師会や勤務医の方を訪問させていただき意見交換を行うことを再開させております。本年は一層多くのご意見を伺い会務の執行に役立てていきたいと思っております。訪問の際にはどうぞよろしくお願いいたします。

また、日医松本執行部は、その最重要課題として組織率の向上を挙げられております。現在低下傾向にあり、医療行政に影響を与えるためには、何といっても組織率が重要となります。現在当会からの笹本常任理事も鋭意取り組んでおられます。当会としましても、郡市、医育機関医師会と協力し、日医までの会員増強にあたる所存です。

本年も当会は全力を挙げて道民の健康保持増進のため、また会員のため努力してまいる所存でございます。ご指導ご鞭撻のほどお願いして新年のご挨拶とさせていただきます。